

広報にしあいづ

令和元年
6月号

June. 2019 No.728

Nishiaizu



もくじ - Contents -

P 2 西会津町消防支援隊 発足から 10 年

P 4 まちの話題

福島レッドホープス公式戦開催、「菜の花まつり」開催 ほか

P 6 町からのお知らせ&ニュース

自治区長会議を開催、市川市の学校給食で西会津産米を提供、
西会津町消防支援隊へ委嘱状を交付、着任警察官の紹介、自衛
官募集相談員へ委嘱状を交付、にしあいづ観光クルー決定 ほか

西会津町消防支援隊 発足から10年

平成21年4月22日、新たな消防ボランティア組織として発足した「西会津町消防支援隊」。その役割は、平日の日中に起きた火災にいち早く対応することでした。発足から10年を迎えた今年、ふるさとの安全を守り続ける「西会津町消防支援隊」に改めて注目します。



消防支援隊とは

「消防団」、「女性消防隊」に次ぐ第3の消防組織である「消防支援隊」は、火災が起きた際、消防団員や消防署員が現場に到着するまでの間、初期消火や避難誘導、安否確認などを行う消防ボランティア組織です。今年で、発足から10年を迎えました。

発足の背景

発足当時、町の消防の中核を担う消防団は、その団員の約8割がサラリーマンで、そのうちの約4割が町外で働いていました。このため、平日の日中に火災が起きた場合、

団員がそろそろまでに30分程度時間がかかり、迅速な初期消火を行うことが困難でした。こうした課題を解決するため、当時の消防団幹部とOBによる発起人会が中心となり、初期消防体制の仕組み作りについて、検討が始まりました。

何度も検討を重ねた結果、消防団を補完する新たな消防ボランティア組織の発足が決まりました。その後、隊員を募集したところ、日中を地域で過ごす消防団OBや消防署OBなど、計242名もの町民から応募がありました。そして、平成21年4月22日、念願だった、「西会津町消防支援隊」が誕生しました。

当時、喜多方地方広域消防本部によると、自治体ぐるみでの消防支援隊の発足は、東北初ということでした。

活動内容は

消防支援隊は、その身分としては消防支援ボランティアであるため、報酬はありませんが、町が加入する保険の補

償を受けられるほか、活動用装備品として法被やヘルメット、消防用長靴が貸与されます。

火災時には、消火栓からの初期消火や水利の確保、避難誘導や現場付近の交通整理など、消防団員や消防署員が現場に到着するまでの間の消防支援活動を行います。活動範囲としては、原則居住する区域周辺および大字単位で活動を行います。

そのほか、消防団が実施する夏季機械器具施設点検や秋季消防検閲の模擬火災訓練などにも参加し、技術の向上や維持に努めています。



当時、消防支援隊を組織することになったきっかけは、平日の日中に起きた火災でした。近くに居合わせた消防団OBが、勤めに出ていた消防団員が到着する前に初期消火を行い、被害を最小限に食い止めました。その教訓から、消防団員が到着するまでの初期消防体制作りを検討することとなり、消防支援隊が発足しました。発足当時は地区で隊員数にばらつきがあったため苦労しました。

消防支援隊はボランティア組織であるため、その活動は初期消火などの後方支援に限られますが、それでも消防団員が働いている日中に火災が起きた際は、自分たちが初期消火に貢献できることに消防支援隊としての強みとやりがいを感じています。

発足から10年が経ち、今後は初心に戻り、火災予防の重要性を改めて町民の皆さんに伝えていきたいです。また、隊員数や、なり手が少ない地区もあることから、その確保に努めていきたいです。

インタビュー



西会津町消防支援隊

目黒 一 隊長 (牛尾)

町消防団の第2分団長を退職後、消防支援隊第2分隊班長(下谷2)を務め、その後第2分隊長を務める。今年4月1日より西会津町消防支援隊隊長に就任。

活躍する消防支援隊

火災時に、初期消火を担う消防支援隊。その本領を発揮した出来事がありました。

発足から間もない5月の日中に起きた物置火災。発生直後から支援隊が近隣住民を指揮し、バケツリレーを行いました。迅速な初期消火により、火は消防団員などが到着するころにはほぼ鎮火し、大事には至りませんでした。消防支援隊の実力が発揮された瞬間でした。

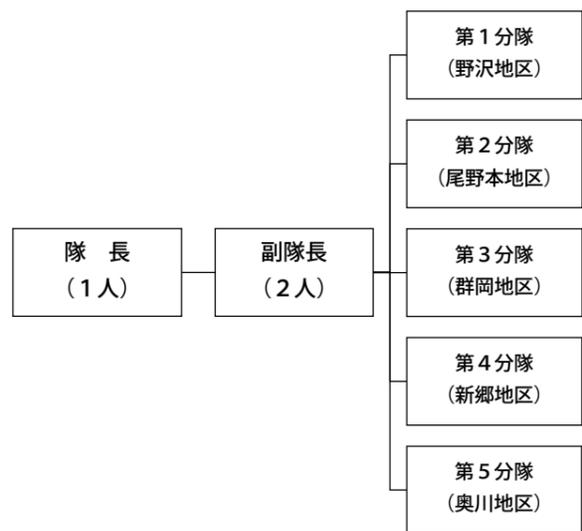
現在も、消火活動の後方支援を行う、頼れる心強い存在として、「西会津町消防支援隊」は町の安全を守り続けています。

消防支援隊員を募集しています!

現在、消防支援隊の隊員を募集しています。

平日の日中に活動に参加できる方であれば、年齢や消防経験の有無は問いません。地域の安全を守る消防活動には多くの町民の皆さんの協力

西会津町消防支援隊 組織図



(隊員 202人 平成 31年 4月 1日時点)

〈問い合わせ先〉

町民税務課 町民生活係
☎ 45 | 2 2 1 5

が必要です。まずは、近くの消防支援隊員か町役場町民税務課まで、お気軽にお声掛けください。また、同時に、消防団員および女性消防隊員も随時募集していますので、ご協力をお願いします。



会津大学と福島大学の学生 31 人が人足を体験 奥川で「人足」体験イベント開催

4月28日と29日、大学生が地域の^{にんそく}人足を体験するイベントが奥川地区で行われ、会津大学と福島大学の学生31人が集落の人足を体験し、住民の皆さんと交流を深めました。

この催しは、集落支援員や地域おこし協力隊の活動の一環として行われたもので、高齢化率の高い集落の共同作業(人足)の負担軽減を図るために、大学生などを対象に人足を体験するイベントとして一昨年から行われています。今回は参加した学生のうち13人が外国からの留学生で、国際色豊かなイベントになりました。

学生らは28日午後に町を訪れ、奥川みらい交流館で集落支援員らから町の現状や翌日の人足についての説明を受け、翌29日朝から実際に人足を体験しました。

学生らは3班に分かれ、それぞれ中町・梨平・向原集落で用水路内の落ち葉や枝、泥などをすくい、汗を流しました。最初は作業に戸惑っていた学生も、住民の皆さんの丁寧な説明と手本によりコツをつかみ、楽しみながら人足を体験しました。人足の後は各地区で懇親会が行われ、学生と住民の皆さんが親睦を深めました。



文科省の講師を招き 保護者・教員が聴講 地域協働校に向け 西高で講演会

西会津高校で4月27日、県の復興教育アドバイザーを務める、文部科学省初等中等教育局視学委員の貝ノ瀬滋氏を講師に迎え、講演会が開催されました。

「地域協働の高等学校づくりに向けて」と題し行われた講演会には、保護者約30人と教員16人が参加し、講師の話に熱心に耳を傾けていました。当日はPTA総会も同時に開催されました。

西会津高校は県立高校改革前期実施計画において「地域協働推進校」に位置付けられており、本講演会も「県立学校コミュニティ・スクール推進事業」の一環として開かれました。今後も地域協働の推進に向け、さまざまな取り組みが行われます。



福島レッドホープス公式戦 2連戦 迫力あるプロの試合を堪能

福島レッドホープスの公式戦が5月3日・4日の両日、西会津サンクスデーとして福島レッドホープス西会津球場で行われ、応援に訪れた多くの観客が迫力あるプロの試合を楽しみました。

3日の試合では、工藤副町長と伊勢亀彰福島レッドホープス西会津応援隊長があいさつをした後、会津西ベースボールクラブの児童による始球式が行われ、試合が始まりました。

ホープスは3回までに5点を取られる苦しい展開となりましたが、6回裏にホームランとヒットで逆転し、その後は相手を0点に抑え、7対5で勝利しました。観客は逆転での勝利に大いに盛り上がり、青空の下、プロの迫力あるプレーを楽しんでいました。

試合後は選手による見送りが行われ、観客は選手と会話をしたり、サインをもらったりしていました。次の西会津町での試合は、同球場で6月23日(日)に行われる予定です。



新郷地区 戸中平で「菜の花まつり」開催 菜の花とトランペットの共演

今年で8回目となる「菜の花まつり」が5月12日、新郷地区の戸中平で開かれ、見頃を迎えた菜の花畑を背景に、トランペットのコンサートが行われました。来場者は一面に咲き誇る見事な菜の花と、その前で演奏されるトランペットの音色を満喫していました。

当日は、主催者である寺前自然塾の長谷沼清吉塾長と、薄町長および武藤議会議長があいさつをした後、二本松市在住のトランペット奏者Noby(ノビー)さんによるコンサートが行われました。コンサートではトランペットの名曲のほか、演歌や歌謡曲など、なじみのある曲も多く披露され、来場者はトランペットの音色に合わせ口ずさみながら、演奏を聴いていました。

鮮やかな黄色に染まった菜の花畑は、寺前自然塾の皆さんが昨年秋に種を蒔き、手入れをしながら育ててきました。





相互交流協定の一環 市立小中学校 55校で4月から 市川市の学校給食で西会津産米の提供始まる

千葉県市川市の子どもたちの学校給食に、西会津町・喜多方市・北塩原村で収穫されたご飯が並びました。

これは、平成30年9月4日に市川市と締結した相互交流協定の一環として始まったもので、今年4月より、市内の55校の小中学校給食に本町および喜多方市・北塩原村産の米が提供されています。児童生徒数は約3万2000人で、提供される米の量は年間約360ト(玄米ベース)になります。

平成23年の福島第一原子力発電所の事故以来、町では風評被害払拭のため、モニタリングやイベントなどを通じた農林水産物の安全性のPRを行っています。今回の市川市への米の提供によりさらなる風評被害の払拭につながることを期待されます。[写真等は喜多方市より提供]



写真は市川市立百合台小学校の給食の様子



この日の給食は、「福島県の郷土料理」と題し、こづゆなどが提供されました

消火活動の後方支援を行う消防ボランティア組織 西会津町消防支援隊へ委嘱状を交付

西会津町消防支援隊の委嘱状交付式が4月16日、町長室で行われ、薄町長より、隊長の目黒一さん、副隊長の新澤光男さん、同じく副隊長の齋藤修さんへ委嘱状が交付されました。

西会津町消防支援隊は平成21年4月に発足した消防ボランティア組織で、火災発生時に消防団員や消防署員が現場に到着するまでの間、初期消火や避難誘導、安否確認などの消防活動の後方支援を行います。消防団員の多くが日中働いていることから、日中に火災が起きた際に迅速な初期消火が行えるよう、日中を地域で過ごす消防団OBなどが中心となり組織されました。式では薄町長より、「安心・安全な町を実現するためにご協力をお願いします」とあいさつがありました。



薄町長から委嘱状を受け取る目黒一隊長(写真中央)、新澤光男副隊長(写真右から2人目)、齋藤修副隊長(写真右)



本年度の自治区長会議を開催 自治区と町役場をつなぐ橋渡し役 新任自治区長は32人

本年度の自治区長会議が4月19日、町公民館・大ホールで開かれました。会議では、初めに薄町長より委嘱状の交付が行われ、新任の自治区長を代表し、塩喰自治区長・清野忠弘さんが委嘱状を受け取りました。その後、薄町長より「4月から町の新しい総合計画が始まります。今後もより良い町にしていきたいよう、区長の皆さんのご理解とご協力をお願いします」とあいさつがあり、続いて、本年度の町の主要事業の説明が行われました。今月号では、自治区と町役場の橋渡し役として活動する自治区長の皆さんを紹介いたします。

- 【野沢地区】**
 - ▼1町内 渡部信一 ▼2町内 須藤忠安 ▼3町内 山本真介 ▼4町内 渡部憲 ▼5町内 小島洋一 ▼6町内 橋谷田豊 ▼7町内 池田清志 ▼8町内 新澤光男 ▼9町内 1 酒井誠明 ▼9町内 2 福澤明生 ▼10町内 越中博之 ▼下小屋 小柴正意 ▼西平 大沼哲 ▼四岐 大沼喜明 ▼芝草 新田壽重 ▼芹沼 武藤忠夫 ▼堀越 齋藤茂 ▼塩喰 清野忠弘 ▼中野 長谷川孝雄 ▼大久保 清野慶久 ▼牧 伊藤一郎 ▼安座 長谷川隆夫
- 【尾野本地区】**
 - ▼森野 井上清一 ▼西原 高目 佐藤菊市 ▼小清水 長
- 【新郷地区】**
 - ▼呼賀 高橋政美 ▼平明 薄三恵子 ▼原 五十嵐新正 ▼新村 薄俊一 ▼樟山 武藤修一 ▼滑沢 武藤巖 ▼滝坂 佐藤勝栄 ▼柴崎 武藤喜平 ▼橋立 佐藤健一 ▼井谷 薄定雄 ▼八重窪 物永巖 ▼橋屋 上野誠喜 ▼戸中 長谷川賢一 ▼高目 佐藤菊市 ▼小清水 長
- 【群岡地区】**
 - ▼上野尻 二瓶穰 ▼下野尻 長谷川誠 ▼端村 加藤浩一 ▼徳沢 猪俣静也 ▼宝川 雅樂川 正明 ▼白坂 佐藤教男 ▼屋敷 伊藤優一 ▼榑木 平 佐藤興市 ▼熊沢 佐藤勘一
- 【奥川地区】**
 - ▼杉山 佐藤正博 ▼向原 杉本昌登 ▼塩 伊藤善一 ▼新町 川上研二 ▼道目 井上國男 ▼下松 岡野欣一 ▼山浦 三瓶克己 ▼出戸 三瓶寅雄 ▼中ノ沢 矢部榮一 ▼松峯 矢部喜一 ▼中町 岩橋義平 ▼小山 猪俣八重子 ▼真ヶ沢 荒海健 ▼宮野 五十嵐政夫 ▼梨平 長谷川富吉 ▼小屋 玉木新太郎 ▼極入 佐藤義光 ▼弥平 四郎 篠木留吉 ▼小綱木 荒海洋子 ▼大舟沢 五十嵐靖夫
- 【谷沼地区】**
 - ▼岩橋敬二
- 【谷沼地区】**
 - ▼漆達 會澤真 ▼荒谷沼則夫

〔敬称略 太字は4月1日付新任〕



代表で委嘱状を受け取る清野忠弘さん



西会津町の顔として、町の魅力を発信していきます

3代目「にしあいづ観光クルー」決定

新しく決まった3代目「にしあいづ観光クルー」の3人が4月26日、町長室を訪れ、就任のあいさつをしました。

3代目「にしあいづ観光クルー」に就任した成田尚美さん、星牧さん、神田陽萌さんは町長室を訪れ、これからの観光クルーとしての活動の抱負や意気込みを語りました。

3人は今後3年間、西会津町の顔として、イベントなどで町のPR活動を行い、町の魅力を発信していきます。



写真左から、神田陽萌さん、成田尚美さん、星牧さん

12年ぶりの連合検閲

消防団連合検閲が行われました

西会津町、喜多方市、北塩原村の3市町村の消防団連合検閲が4月28日、喜多方市の押切川公園スポーツ広場などで行われました。連合での検閲は12年ぶりになります。西会津町からは111人の団員らが参加しました。

体育館東側の市道で閲団式と分列行進が行われた後、スポーツ広場で行われた検閲式では、厳正な規律と旺盛な士気のもと団員が一致団結し、的確な行動による通常点検と小隊訓練を行いました。

検閲式後に行われた放水訓練では、消防ポンプ車の放水銃から見事な放水を行い、日頃の訓練の成果を披露しました。



日頃の訓練の成果を発揮し、堂々と行進する町消防団員

親族みんなで満100歳の長寿を祝う

須藤ツギノさんへ百歳賀寿を贈呈

5月13日、この日に満100歳の誕生日を迎えた須藤ツギノさんの百歳賀寿贈呈式が行われ、親族と関係者で須藤さんの長寿を祝いました。式では、福島県知事および西会津町長、西会津町老人クラブ連合会からの賀寿と記念品が贈られた後、さゆりの園の入所者と職員からも記念品が手渡され、親族からは花束が贈られました。親族を代表して、甥の新田良一さんが「令和元年の今年に100歳を迎えられてうれしい。今後も長生きしてほしい」とあいさつしました。歌や踊りを楽しむことが須藤さんの長寿の秘訣ということでした。

新たに着任した警察官の皆さんを紹介

こちら西会津交番・奥川駐在所です



さとう すぐる
佐藤 克 所長

◎西会津交番、野沢地区担当
◎いわき中央警察署から異動

抱負＝一日も早く皆さんに顔と名前を覚えてもらい、西会津町の安心、安全のため、精一杯頑張っていきますので、よろしくお願いします。



きくち まさひろ
菊地 雅裕 巡査

◎西会津交番、尾野本地区担当
◎郡山警察署から異動

抱負＝西会津町に必要な人材になれるよう努力し、元気に明るく、全力投球で頑張ります。西会津町が大好きなので皆さんとの出会いを宝物にし、親しまれ、頼りになるお巡りさんを目指します。



たぐち りょう
田口 諒 巡査長

◎奥川駐在所、奥川地区担当
◎会津坂下警察署から異動

抱負＝管内の早期実態把握に努め、地域住民の皆さんが安心して、安全に暮らせるような町にするため、日々の業務などに邁進していきたいと思えます。



このほか、以下の地区は、昨年と同じく中野目巡査と志賀巡査部長が担当します。

◆西会津交番

野沢地区担当＝中野目 一樹 巡査

群岡・新郷地区担当＝志賀 直人 巡査部長

自衛隊と地域のかげ橋として、自衛官募集の広報活動を行います

自衛官募集相談員へ委嘱状を交付



自衛官募集相談員の委嘱を受けた佐藤政雄さん(写真右から2人目)と長谷川義雄さん(同3人目)

5月8日、自衛官募集相談員の委嘱状交付式が町長室で行われ、佐藤政雄さん(出ヶ原)と長谷川義雄さん(森野)に委嘱状が交付されました。

自衛官募集相談員は、自衛隊と地域のかげ橋として、志願者の相談に応じるほか、募集ポスター掲示の支援をするなど、自衛官募集に関する広報活動を行います。

式では、薄町長より「自衛官募集のためにお二人の力を貸していただきたい」とあいさつがあり、自衛隊福島地方協力本部副本部長の福岡理さんからも「昨今の募集環境は非常に厳しく、地域に根ざした募集相談員の力が必要となるため、今後ともご協力をお願いしたい」とあいさつがありました。任期は令和3年3月31日までの2年間です。



「芝桜まつり」開催中の平田村で行われました

「浜・中・会津友好交流協定」締結記念植樹

本年3月に広野町・平田村・西会津町との間で結んだ「浜・中・会津友好交流協定」の締結を記念して、5月3日、石川郡平田村のジュピアランドひらたで、記念植樹が行われました。

記念植樹は3町村長および議会議員、議員が出席して行われ、平田村が一望できる会場内の「世界のあじさい園」の一角で行われました。

広野町はヤマザクラを、平田村はアジサイを、西会津町はイロハモミジを、それぞれ植樹しました。

植樹後、各町村長や議員は、同日に同会場で開催された「芝桜まつり」のオープニングセレモニーに出席し、イベントの開催を祝いました。大型連休中の会場には多くの観光客が訪れ、晴天の下、色鮮やかに咲き誇る芝桜を楽しんでいました。



↑イロハモミジを植樹する薄町長と武藤議会議員



↑ジュピアランドひらたの芝桜まつりの様子

町長コラム

その 7



令和の時代が幕を開けた。新元号が何になるか私もいろいろ想像してきたが、4月1日に発表された元号は、想像とは全く違う「令和」となった。その意味とか込められた思いについて、いろんなことが言われているが、私は「清くやさしい心を寄せ合って、このすばらしい自然をしっかりと次の時代に継承し、夢と希望に満ちた新しい時代を、みんなの力で切り開いて行く」ことだと解釈している。皆さんはどう考えていますか？

時を同じくして、本年4月1日から新しい西会津町総合計画（7年間の計画）による町づくりがスタートしたことは、偶然とは言え幸先が良いのではないか。

平成の時代を振り返ってみると、東日本大震災とそ

れに伴う原発事故、豪雨災害など自然災害の多い時代であったが、一方で今日の西会津町の礎を築いてきた30年間であった。保健・医療・福祉のトータルケアの町づくり、百歳への挑戦、老健や特養などの福祉施設整備、ケーブルテレビ、インターネット環境整備、温泉健康保養センター、道の駅、ミネラル野菜の家、統合小中学校、認定こども園の建設や町民バスの運行、国際芸術村、役場新庁舎の整備など先人の先見性に基づく町づくりであり、その知恵や情熱に学び、新しい令和の時代に向けた町づくりを職員一丸となって、全力で取り組み、新しい西会津町の歴史を築いていきたい。

西会津町長 薄 友喜

お知らせ INFORMATION

ケーブルテレビ
さゆりチャンネル
6月の放送案内

◆町議会定例会

◎6月上旬開会予定

生放送 午前10時～

再放送 午後6時～

※放送時間は変更となる場合があります

◆町議会議員選挙開票速報

◎6月23日(日)

※無投票となった場合は放送しません

〈問い合わせ先〉

(社)西会津ケーブルネット
☎45-4461



6月4日～10日は
歯と口の健康週間

6月4日(火)～10日(月)

は「歯と口の健康週間」です。歯医者さんでは、歯科健診や歯科相談を行っています。また、むし歯や歯周病予防のための治療も行っていきます。この機会に歯医者さんに行ってみてはいかがでしょうか。

◆2019年度の標語

「いつまでも 続く健康 歯の力」

〈問い合わせ先〉

健康増進課 健康支援係

☎45-4532

高齢者の歯科口腔
健診を実施します

後期高齢者医療保険では、加入者の歯科健康保持、疾病予防などのため、次により歯科口腔健康診査を実施します。歯の健康は、口腔状態の悪化による歯周病や、かむ力の低下による誤えん性肺炎な

どを予防するために大変重要です。

◆対象者

県後期高齢者医療保険の加入者で、昭和18年4月2日～昭和19年4月1日までに生まれた人(前年度中に75歳に達した人)

◆健診項目

問診、歯(義歯)、咬合、歯周組織、えん下の状態など

◆健診費用 無料(1回限り)

◆健診期間

6月1日(土)
～11月30日(土)

◆留意事項

①対象歯科医院で実施します。詳しくは対象者に配布する案内状をご覧ください

②東日本大震災により避難している人は、避難先で受診できる場合があります

③長期入院者や、介護施設に入所している人は対象とならない場合があります

〈問い合わせ先〉

県後期高齢者医療広域連合
☎024-528-9024
町役場健康増進課 国保係
☎45-4532

総務省から
のお知らせ

6月1日(土)～10日(月)

は「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です。電波は、ルールを守って正しく使いましょう。電波の混信・妨害については次に問い合わせください。

〈問い合わせ先〉

総務省東北総合通信局
相談窓口
☎022-221-0641

「クールビズ」
を実施します

町役場では、地球温暖化防止および省エネルギー対策の一環として、9月30日(月)までの間、職員が上着、ネクタイを外した軽装(クールビズ)で業務を行います。ご理解とご協力をお願いします。

〈問い合わせ先〉

総務課 行政管理係
☎45-2211

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。





児童手当の受給には「現況届」の提出が必要です

現況届は、毎年6月1日を基準日に児童手当受給者の状況を把握し、6月分以降の児童手当などを引き続き受給できる要件（児童の監督や保護、生計同一関係など）を満たしているかどうかを確認するための届け出です。
対象者には6月上旬に関係書類を送付しますので、提出をお願いします。



◆**提出期限**
6月28日（金）
◆**必要書類**
健康保険被保険者証の写し（国民健康保険に加入している場合は不要です）
※世帯の状況によっては、住民票等の添付が必要な場合があります。

〈提出・問い合わせ先〉
子育て支援センター
（こゆりこども園）
☎45-4332

しあわせ金婚夫婦表彰のご案内

県老人クラブ連合会と福島民報社では、毎年敬老会で金婚夫婦の表彰を行っています。対象となる場合は申し込んでください。
◆**対象**
昭和44年に結婚し、今年結婚50年を迎える夫婦。または前回までに申し込みをしていない金婚夫婦
◆**申込先**
◎自治区に老人クラブがある場合
◎自治区に老人クラブがない場合
自治区に老人クラブがない場合
自治区に老人クラブがない場合
自治区に老人クラブがない場合
自治区に老人クラブがない場合



◆**申込期限**
6月20日（木）※厳守
〈問い合わせ先〉
福祉介護課 福祉係
☎45-2214

ラジオ体操講習会を開催します！

ラジオ体操は、体力向上と健康の保持や増進を目的とした、誰にでもできる運動です。入場無料でどなたでも参加できます。この機会に正しいラジオ体操を学んでみませんか。



◆**日時** 6月9日（日）午前10時20分～
◆**会場** さゆり公園体育館
◆**講習会タイトル**
「究極の運動 ラジオ体操 ～NHKのラジオ体操がここに～」
◆**体力測定コーナー（同時開催）**
この機会に自分の体力をチェックしてみませんか。
◎**時間** 午前9時30分～
◎**内容** 握力測定、片足立ちなど

◆**講師**
NHKテレビ ラジオ体操指導者 岡本 美佳先生
NHKテレビ ラジオ体操アシスタント 五日市 祐子先生
◆**ラジオ体操の効果**
肩こり・腰痛の改善、代謝向上・脂肪燃焼、美脚・小尻になる、二の腕が引き締まる、バストアップ、姿勢が良くなる など
※当日は動きやすい服装、室内運動靴、タオル、水分補給用飲み物をご準備ください。
〈問い合わせ先〉
健康増進課 健康支援係 ☎45-4532

体にうれしいさまざまな効果が！

◆**日時** 6月27日（木）午前10時～11時30分
◆**会場** 会津若松市文化センター（会津若松市城東町14-52）
◆**申し込み締め切り** 6月20日（木）
※託児可（申し込み時に子どもの年齢と性別を明記してください）
〈申込・問い合わせ先〉
県会津児童相談所
◎**電話** 0242-23-1400
◎**ファクス** 0242-23-1404
◎**電子メール** aidujisou@pref.fukushima.lg.jp

「里親」について学んでみませんか

県会津児童相談所では、里親になった人の体験談などから里親制度を学ぶ「令和元年度里親入門講座」を「里親を知っていますか？」を開催します。詳しくは問い合わせください。

農業者年金現況届の受付日程

農業者年金を受給している人は、6月中に農業委員会へ「現況届」を提出する必要があります。次の日程で集合受け付けを行いますので、忘れずに手続きしてください。

実施日	受付時間	受付場所	対象地区
6月4日（火）	午前9時～11時30分	奥川みらい交流館	奥川地区
	午後1時30分～3時	新郷連絡所	新郷地区
6月5日（水）	午前9時～10時30分	林業研修センター	尾野本地区
6月6日（木）	午前8時30分～10時	保健センター	群岡地区
6月7日（金）	午前9時～10時30分	農業委員会事務局	野沢地区

※上記の日程で都合がつかない場合は、6月28日（金）までに農業委員会事務局で手続きしてください。

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています
紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。
◆**大きさ** 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
◆**掲載料** 1枠当たり5,000円/月
〈問い合わせ先〉
企画情報課・情報政策係 ☎45-4536



以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。





職員採用試験案内

(大卒程度および資格免許職)

「一緒につくろう このまちの未来」

町職員の採用候補者試験を実施します

町では、令和2年度の町職員採用候補者試験を行います。「ふるさとで働きたい」「まちづくりに携わりたい」そんなあなたのチャレンジをお待ちしています。詳しくは問い合わせください。

◆申込用紙の請求

申込用紙は町役場で交付します。郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に試験職種が分かるように朱書きで明記（例：一般事務 [大卒程度]）し、120円切手を貼った自分宛の返信用封筒（角形2号）を必ず同封してください。

◆申し込み方法

申込用紙に必要事項を記入して、町役場に提出してください。申込用紙を郵送する場合は、封筒の表に「試験申し込み」と朱書きして送付してください。

◆試験申し込みの受付期限

令和元年6月21日(金)※6月19日までの消印有効

【試験職種別採用予定人員および試験内容等】

試験職種		一般事務 (大卒程度)	土木 (大卒程度)	保健師 (資格免許職)		
採用予定人数		若干名	若干名	若干名		
受験資格		昭和59年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人。学歴は問いません。(注)	昭和59年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人。学歴は問いません。(注)	昭和59年4月2日以降に生まれた人で、保健師(国家資格)の免許を有する人または令和2年3月までに取得見込みの人。学歴は問いません。(注)		
試験	第1次試験	期日	令和元年7月28日(日)			
		会場	福島市金谷川1番地「福島大学」			
		日程	受付 午前9時～9時30分			
			◎教養試験 午前10時～正午	◎教養試験 午前10時～11時15分		
			◎性格特性検査・職場適応性検査 午後1時～1時55分	◎専門試験 午後1時～3時	◎専門試験 午後1時～2時30分	
	◎性格特性検査・職場適応性検査 午後3時15分～4時10分	◎性格特性検査・職場適応性検査 午後2時45分～3時40分				
教養試験の内容	大学卒程度の標準的な試験です。 【出題分野・出題数】 知識分野20問・知能分野20問(「古文」、「哲学・文学・芸術等」、「国語」の出題はありません)	公務員試験に向けた準備がいらず、民間企業志望者も受験しやすい試験です。具体的には、社会についての関心や基礎的・常識的な知識、職務遂行に必要な基礎的な言語能力・論理的思考力を問う試験です。 【出題分野・出題数】 「社会への関心と理解」24問、「言語的な能力」18問、「論理的な思考力」18問				
合否の発表	令和元年8月に役場掲示板に合格者の受験番号を掲示するほか、受験者全員に文書で合否を通知します。					
第2次試験		第1次試験の合格者に対して、作文および面接による試験を行います。 ※期日は令和元年9月、会場は西会津町役場を予定しています				

(注) 次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ①日本国籍を有しない人
- ②成年被後見人または被保佐人
- ③禁錮刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの人
- ④本町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ⑤日本国憲法施行の日以後において日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

※高卒程度の職員採用試験日は9月22日(日)の予定です。

<問い合わせ先> 総務課 総務係 ☎ 45-2211

6月は「食育月間」です。日頃の食事を見直してみませんか

食育!! 「食べる力」＝「生きる力」

「食育」とは、さまざまな経験を通じ、「食」に関する知識と、バランスの良い「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことです。健康的な食のあり方を考えるとともに、誰かと一緒に食事や料理をしたり、食べ物の収穫を体験したり、季節や地域の料理を味わうなど、食育を通じた「実践の環(わ)」を広げましょう。

なぜ「食育」が大事なのですか？

「食育」が重要視される背景には、近年、食に関するさまざまな課題が浮上していることがあります。例えば、栄養の偏りや不規則な食事などによる肥満や、それらが原因と考えられる生活習慣病の増加などです。また、食の安全や信頼にかかわる問題や、外国からの輸入に依存する食料



「食育で育てたい「食べる力」

問題など、食を取り巻く環境が大きく変化しています。こうした中で、食に関する知識を身に付け、健康的な食生活を実践することにより、心と体の健康を維持し、生涯にわたって「食べる力」＝「生きる力」を育むことが重要になってきています。

食育により身に付けたい「食べる力」には、以下のものがあります。

「心と体の健康を維持できること」、「食事の重要性や楽しさを理解すること」、「食べ

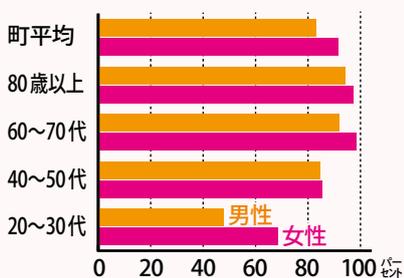
物を自分で選択し、食事作りができること」、「家族や仲間と一緒に食べる楽しさを味わうこと」、「食べ物の生産過程を知り、感謝する気持ちを持つこと」などです。

こうした力は、子どものころから家庭や学校、地域などで学び身に付けていくものです。また、大人になってからも生涯にわたり実践し、育み続けていくものです。さらには、大人にはそうした食の知識や経験、また日本の食文化などを「次世代に伝える」という役割もあります。

食育を実践するのは、皆さん一人一人です。できることから食育を始めましょう!

栄養調査結果(平成28年)から分かる町の現状

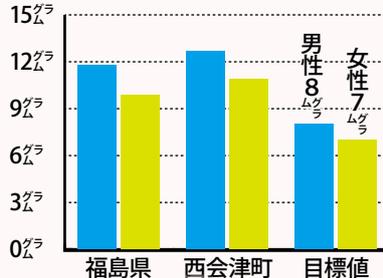
朝食を毎日食べる人の割合



朝食をちゃんと食べよう

朝食は一日の活力源であり、規則正しい生活リズムを整えるためにも重要です。朝食を取ることが難しい人は、まずはバナナ+ホットミルクなどでも良いですね。

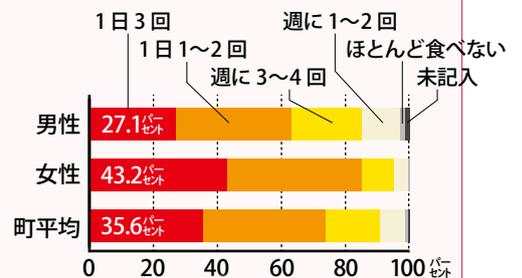
塩分摂取量の1日平均



塩分をもっと減らそう

減塩料理はおいしくないと思われがちですが、だしや酸味、香味野菜などを活用し、素材の味を生かしましょう。また、自分は塩分をどのくらい取っているのか、どうすれば減らせるのかを意識してみましよう。

野菜料理の摂取状況



野菜を1日5皿食べよう

成人のアンケートによれば、「野菜料理を1日3回以上食べる」人は35.6%にとどまり、特に男性は30%に満たない状況でした。目標量を摂取するためにも、食事の際は意識して野菜を食べるように心掛けましょう。

西中図書館 新刊オススメ本



『おしゃれにグレイヘア』

世界文化社

2018年の流行語大賞にノミネートされたこともあり、認知度が高まった「グレイヘア」。

「どう染める?」「どう隠す?」から「染めない方法」「白髪を生かしたスタイル」へと移行する女性が増え、テレビや雑誌でもグレイヘアの特集をよく目にするようになりました。

この本では、白髪染めをやめて少しずつ自然な美しいグレイヘアにしていく方法や、自分だけにしかない髪色として、グレイヘアを生かした自由なおしゃれの楽しみ方が紹介されています。新しい自分を発見するヒントになるかもしれません。



『はじめてママの「からだところの悩み」お助けBOOK』

竹内 正人 [監修]
世界文化社

『みかんとひよどり』

近藤 史恵 [著]
KADOKAWA



『傲慢と善良』

辻村 深月 [著]
朝日新聞出版



『鹿の王 水底の橋』

上橋 菜穂子 [著]
KADOKAWA

町民ギャラリー 手芸友の会

今月は、塚原 豊子さん（上野尻）の作品です。

作品名

ベスト、浴衣で作ったズボン、サクラの押し絵、ミニ着物の押し絵、袋帯で作ったショルダーバッグ、ネクタイで作った手提げ袋

作品作りを振り返って

針仕事や編み物が好きのため、手芸友の会に入会しました。今までは他の人が作った作品を見るだけでしたが、自分で作品を作るようになり、作品が完成したときの楽しさが分かってきました。

今回は袋帯でバッグを作ったり、ネクタイを再利用して手提げ袋を作ったりしましたが、次は、先生にどんな作品を教えてください、今から楽しみです。



令和元年度の講座・教室紹介

令和元年度の主な公民館講座や教室を紹介します。詳しい内容や申込手続きについては、各世帯に配布するチラシやケーブルテレビをご覧ください。皆さんの参加をお待ちしています。



健康マーチンクラブ



キッズランニングクラブ



創作和太鼓講座

講座(教室)名	対象	実施時期(予定)	会場	内容
キッズランニングクラブ	小学4～6年生	5月～3月	さゆり公園など	ランニングやミニ運動会を通して楽しく走法などを学ぶ。希望者は町内外のマラソン大会にも参加。
創作和太鼓講座	小学生以上	5月～3月	すば一く西会津	町内外のイベントでの発表を目標に創作和太鼓を行う。水曜・土曜日の午後6時から実施。
子ども英語教室	小学3～6年生	6月～3月	町公民館	外国語指導助手を講師に、歌やゲームを通して英語や外国文化に親しむ。第2火曜日の夜間に実施。
英会話教室(初級・中級)	中学生以上	6月～3月	町公民館	外国語指導助手を講師に、日常英会話の習得を目指した学習を行う。火曜日の夜間に実施。
女性講座	18歳以上の女性	5月～2月	町公民館など	歴史、自然、芸術、文化など幅広い分野の学習や軽スポーツを平日に実施。
はつらつスポーツ講座	60歳以上	5月～3月	町公民館など	カローリング、カーリンコン、グラウンドゴルフなどを行う。平日に実施。
さゆり大学	18歳以上	6月～7月 10月～11月	町公民館など	西会津に関わる歴史や町内外の自然、芸術文化などを学ぶ。平日に実施。
出前講座	自治区・老人クラブなどの団体、グループ	4月～3月	自治区集会所や公民館など	団体やグループの要望により、歴史、自然、文化、スポーツなどの教室を行う。申し込みは随時受け付け中。
昔語り講座	18歳以上	6月～3月	町公民館など	民話や昔語りを聞き、地域文化や方言について学習する。平日に実施。
健康マーチンクラブ	18歳以上	参加者で協議	町公民館	「かけない・吸わない・飲まない」で指先を使って頭の体操を行う。
ものづくり教室	18歳以上	5月～6月 9月～3月	町公民館	エコクラフトバッグ、つるし雛作りなどを基礎から学ぶ。平日に実施。

<申込・問い合わせ先> 町公民館 ☎ 45 - 3244

戸籍の窓口

(4月受け付け分)

■ まちの人口

	5月1日現在	(前月比)
人口	6,256人	(-17人)
男	3,017人	(-8人)
女	3,239人	(-9人)
世帯	2,630世帯	(-2世帯)

■ お誕生おめでとう

長谷川 桃子ちゃん 祐一・麻也 3町内

高橋 快斗くん 一起・可奈 7町内

田崎 麗衣ちゃん 新悟・美香 森野

佐藤 伶音くん 良一・裕紀 熊沢

■ ご結婚おめでとう

中野目 一樹 7町内

岩原 志保 7町内

■ お悔やみ申し上げます

大沼 クニ子 (97) 淑悦 母 1町内

長谷川キヨ子 (94) 潔 母 3町内

山口 惺 (86) 崇 父 9の2

渡部 智恵 (87) 郁夫 母 萱本

赤城 シズエ (93) 好孝 母 松尾

伊勢亀 純一 (59) 二瓶義春 妻の弟 下小島

鈴木 チイ子 (82) 正喜 母 山口

嶋田 ミス (95) 之仁 母 下野尻2

藤原 君子 (97) 禮昭 母 屋敷

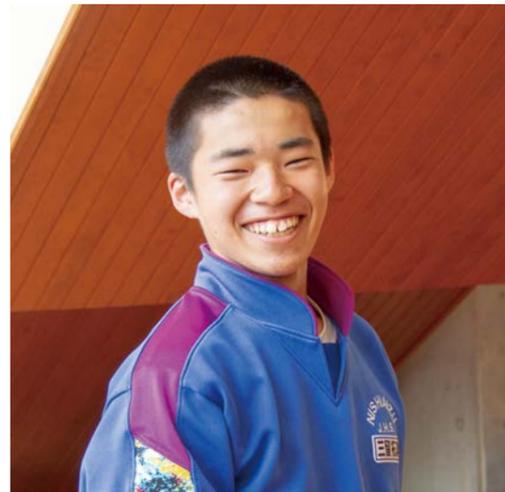
武藤 昭雄 (82) 賢吾 父 新町

三瓶 民子 (87) 純一 母 山浦

玉木 達雄 (78) 周司 父 梨平

Dream

聞いて！わたしの夢



[3年・剣道部 部長]
みとめ たくま
三留 拓真 さん

◆私の夢——

僕はまだ将来なりたいと思っている職業は決まっていますが、運動をするのが好きなことや、小学校3年生からずっと町の道場で剣道を習っているの、剣道で学んだ心の強さやどんなことがあっても平常心でいられることなどを生かせるような職業に就きたいと思っています。

◆努力していること——

剣道や陸上、駅伝などに積極的に取り組んで持久力をつけ、筋肉を鍛えることです。また、勉強もきちんとできないといけないので、学校や家でしっかりと勉強することを心掛けています。

◆未来の自分に一言——

将来の自分へ。自分に合った仕事を見つけているか？あと、優しく、かわいい人と結婚して、幸せな生活をしているか？結婚していないなら、せめて結婚ぐらいはしろよ。拓真なら絶対にできるから、頑張れよ！

Person

町民バトンタッチ

さいとう 齋藤 幸英さん [上野尻3]

◆趣味は？

ドライブ

◆熱中していることは？

モバイルゲーム

◆自分を一言で表現すると？

波乱万丈

◆これからやってみたいことは？

スノーボード

◆最近感動したことは？

猪苗代町の観音寺川のレインボー桜のライトアップが綺麗だったこと

◆とっておきの物は？

リニューアルオープンしたお店
地元でUターンして11年。
祖父の代から続く理容店をリ
ニューアルオープンして9年が
経ちました。これからも高齢者
や若い人たちのため、地域貢献
に尽力したいです。



佐川 寿美さん (5月号)
からメッセージ

一緒に令和を盛り上げ
ましょう！



Column

協力隊リレーコラム

西会津とのつながり

皆さんはじめまして。4月より協力隊の集
落支援担当に就任しました渡辺です。西会津
町もだんだんと暖かい陽気に包まれ、春から
夏へと移行する季節になりましたね。

私が西会津町を初めて訪れたのは大学4年
生の秋、農都交流でした。それからというもの、
たびたび西会津町(特に奥川地区)を訪れて
は自然や地域の方と触れ合っていました。し
かし、協力隊になり、まだまだ知らない西会
津がありました。

かたくりの花が盛り一面に咲き誇った奥川
の小屋集落。福島大学と会津大学の留学生を
含む31名の学生が参加した奥川での人足イ
ベント。どれをとっても人とのつながりや温
かさ、自然が生み出すきれいな風景が春の奥
川に広がっていました。

これからも、四季折々移り変わる西会津を
楽しみ、この地域で見つけた良さを周りの人
にも伝えていきたいです。



たかひろ
渡辺 貴洋 隊員

二本松市出身。23歳。福島大
学卒。2019年4月より地域
おこし協力隊員。集落の行事等
を維持するため、日々勉強しな
がら奮闘中。

野沢の名勝地 雷山公園

雷山公園は野沢の街並みと飯豊山などが一望でき、町民から永く親しまれてきました。古くは中世の館跡で「羽黒山館」と呼ばれ、昔、羽黒権現のお堂があったことが館名の由来とされます。公園は館の主郭中心部で周囲に曲輪・土塁・堀跡などが残っています。館主と伝わる石川冠者は、南北朝時代の動乱期の建武3年（1336）、足利尊氏に味方した功績により野沢村半分を賜ったという石川郡石川氏の一族小平七郎三郎光俊ではないかと考えられており、こちらでは元の石川姓を名乗ったのでしょう。石川冠者のその後は定かではありませんが、野沢六人衆の一人石川平太夫が子孫と伝えられています。



↑ 享和3年の雷神祠 ^{ほくら}

ここは昔から落雷が多い場所だったようで、「施主石河三之助 石川善四郎」の刻字がある享和3年（1803）建立の雷神祠があります。山本定平著『旧記書』には「羽黒山雷神祠は、私が少年の頃たびたび激しい雷があり、享和の頃もこのような迅雷があったのであろうか。野沢南町分の石川三之助・善四郎両人が世話人となって新たに石祠を建ててお祭りをした。それ以来、大雷はなくなったので……以下略」（現代語訳）とあり、「雷山」の名はどうやら落雷の名所に由来したようです。



↑ 額堂（東屋） ^{がくどう}

このほか、元帥侯爵山県有朋書の日露戦役記念碑等の石碑、杉之木覚碑や明治の当地俳人たちが野沢の里十景を詠んで掲額した「額堂」と呼ばれた東屋があります。句額は全て焼失され、今は見る影もないのは残念です。 参考文献：『西会津史談 第5・7号』『西会津町史 第2巻』



毎月区長さんを通し、皆さんへお送りしている広報紙。実は町外にも発送しています。各関係機関のほか、町外に在住で購読を希望される方もも送付しており、今年度も多くの方から継続の申込を頂きました。申込書の通信欄には、町の様子が分かり懐かしい、帰省できないので故郷のニュースをいつも楽しみにしています、など、温かい言葉が並んでおり、励まされています。ありがとうございます。今後も町内外の皆さんに季節ごとの話題をお届けし、町を身近に感じてもらえれば幸いです。来月は小学校の運動会などをお届けできそうです。お楽しみに。購読の申込も随時受付中です。ぜひ！（大堀）

編集後記

表紙は5月12日に新郷戸中平で開かれた「菜の花まつり」より、菜の花と青空を背景に、トランペットの演奏会が行われました。（4ページに関連記事）

今月の表紙